



インタビューハンドラの管理

インタビューハンドラは、録音された一連の質問を再生することにより、発信者からの情報を収集し、発信者の応答を録音します。たとえば、インタビューハンドラを使用した受注処理、および製品サポートラインに関する情報収集を行うことができます。

インタビューハンドラのメッセージの受信者、メッセージにディスパッチ配信のマークが付けられるかどうか、メッセージに緊急のマークが付けられるかどうか、およびメッセージが残された後の通話の処理を指定できます。

次の各項を参照してください。

- [インタビューハンドラの作成 \(P.8-2\)](#)
- [インタビューハンドラの修正 \(P.8-3\)](#)
- [電話言語設定の変更 \(P.8-4\)](#)
- [インタビューハンドラの削除 \(P.8-5\)](#)

インタビューハンドラの作成

インタビューハンドラを作成する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、[**コール管理 (Call Management)**] を展開し、[**インタビューハンドラ (Interview Handlers)**] をクリックします。
- ステップ 2** [インタビューハンドラの検索 (Search Interview Handlers)] ページで、[**新規追加 (Add New)**] をクリックします。
- ステップ 3** [インタビューハンドラの新規作成 (New Interview Handler)] ページで、適切な基本設定を入力します。フィールドの詳細については、[ヘルプ (Help)] メニューの [**ページ上 (This Page)**] をクリックしてください。



[注] アスタリスク (*) の付いたフィールドは必須フィールドです。

- ステップ 4** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 5** [インタビューハンドラの基本設定の編集 (Edit Interview Handler Basics)] ページで、[編集 (Edit)] メニューの [**インタビューの質問 (Interview Questions)**] ページをクリックして、適切な設定を新しいインタビューハンドラに追加していきます。
- ステップ 6** 質問番号をクリックし、設定を入力して、それぞれの質問の音声を録音します。
- ステップ 7** いずれかの質問のデフォルト設定を変更した場合は、ページを移動する前に [保存 (Save)] をクリックします。
-

インタビューハンドラの修正

インタビューハンドラを修正する

ステップ 1 Cisco Unity Connection の管理で、[**コール管理 (Call Management)**] を展開し、[**インタビューハンドラ (Interview Handlers)**] をクリックします。

ステップ 2 [インタビューハンドラの検索 (Search Interview Handlers)] ページで、修正するインタビューハンドラの表示名をクリックします。



(注) 修正しようとするインタビューハンドラが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、[**検索 (Find)**] をクリックします。

ステップ 3 [インタビューハンドラの基本設定の編集 (Edit Interview Handler Basics)] ページで、必要な設定を変更します。フィールドの詳細については、[ヘルプ (Help)] メニューの [**ページ上 (This Page)**] をクリックしてください。

ステップ 4 [インタビューハンドラの基本設定の編集 (Edit Interview Handler Basics)] ページで設定を変更し終わった後、[**保存 (Save)**] をクリックします。

名前を録音しないことを選択すると、Connection によって音声対応ユーザの表示名が再生されることに注意してください。

ステップ 5 [編集 (Edit)] メニューの [**インタビューの質問 (Interview Questions)**] ページをクリックして、その他の設定を変更します。

ステップ 6 必要に応じて、質問番号をクリックして各質問の設定を変更します。

ステップ 7 いずれかの質問のデフォルト設定を変更した場合は、ページを移動する前に [**保存 (Save)**] をクリックします。

電話言語設定の変更

インタビューハンドラの電話言語設定を変更する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、必要な [インタビューハンドラ (Interview Handler)] ページに移動します。
 - ステップ 2** [インタビューハンドラの基本設定の編集 (Edit Interview Handler Basics)] ページに移動します。
 - ステップ 3** [言語 (Language)] リストで、[システムのデフォルト言語を使用 (Use System Default Language)] または [発信者から言語を継承する (Inherit Language from Caller)] をクリックするか、いずれかの言語をリストから選択します。
 - ステップ 4** 適切なグリーティングを新しい言語で再録音します。
 - ステップ 5** ページで設定を変更した場合は、ページを移動する前に [保存 (Save)] をクリックします。
-

インタビューハンドラの削除

インタビューハンドラを削除する場合は、そのインタビューハンドラへのリファレンスを事前にすべて調べて、削除しておく必要があります。たとえば、コールハンドラで発信者の入力キーを押すと、通話がインタビューハンドラに送信されるようになっている場合は、別のアクションが選択されるようにコールハンドラを編集する必要があります。1つまたはそれ以上のコールハンドラが参照していたインタビューハンドラを削除する場合は、コールハンドラ グリーティングを必ず再録音して、発信者が入力オプションに関する適切な情報を聞けるようにしてください。

インタビューハンドラを削除する

ステップ 1 Cisco Unity Connection の管理で、[**コール管理 (Call Management)**] を展開し、[**インタビューハンドラ (Interview Handlers)**] をクリックします。

ステップ 2 [インタビューハンドラの検索 (Search Interview Handlers)] ページで、削除するインタビューハンドラの表示名をクリックします。



(注) 削除しようとするインタビューハンドラが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、[**検索 (Find)**] をクリックします。

ステップ 3 [インタビューハンドラの基本設定の編集 (Edit Interview Handler Basics)] ページで、[**削除 (Delete)**] ボタンをクリックします。



注意 インタビューハンドラを削除する前に、コールルーティングおよびコールハンドラがそのインタビューハンドラをポイントしていないことを確認してください。削除されるインタビューハンドラをいずれかのコールハンドラが参照している場合は、それらのコールハンドラのグリーティングを必ず再録音し、その他の設定を必要に応じて変更して、削除されるハンドラに言及している部分を削除します。

ステップ 4 削除するかどうかの確認を求めるダイアログボックスが表示された場合、[**OK**] をクリックします。

■ インタビューハンドラの削除